

事業シート(平成31年度決算)

04_総務課_1

事業名	20100 総務行政事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略		
			項	1	総務管理費		根拠計画		
			目	1	一般管理費				
担当課	総務部 総務課	内線	2474						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民が条例等を容易に閲覧できるようにする。 市民が容易に行政情報を得ることができるようにする。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 条例等の改廃を適切に行う。 情報公開制度の適切な運用を行う。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	82,357	74,429	72,526	84,935	80,116	5,687	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他()							
一般財源	82,357	74,429	72,526	84,935	80,116	5,687	
個票枝番	主な事業内容						
	事務費	82,357	74,429	72,526	84,935	80,116	5,687

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
70,735	70,790	70,790	△ 1,736
70,735	70,790	70,790	△ 1,736
査定額	説明		
70,790	貴金の減(R2より人件費に計上)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> インターネットでの公開実績 条例・規則・規程等の制定改廃状況……制定:40件、一部改正:197件、廃止:9件 例規集・要綱集更新回数 4回 情報公開実績 請求182件(公開:32件、部分公開:26件、非公開:3件、却下121件)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 行政情報公開請求から公開決定までの平均日数は11日間であり、速やかな公開が行われている。 なお、非公開案件は個人又は法人に関する情報によるもの、却下案件は文書不存在によるもの。 会議の公開や、請求頻度の高い情報などをあらかじめ公開情報として扱うなど積極的な情報公開に取り組んでいる。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 行政情報公開請求の簡素化をより一層図るなど、事務処理の迅速化を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> インターネットでの公開実績 条例・規則・規程等の制定改廃状況……制定:52件、一部改正:489件、全部改正:1件、廃止:8件 例規集・要綱集更新回数 4回 情報公開実績 請求84件(公開:33件、部分公開:34件、非公開:3件、却下14件)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 行政情報公開請求から公開決定までの平均日数は11日間であり、速やかな公開が行われている。 なお、非公開案件は個人又は法人に関する情報によるもの、却下案件は文書不存在によるもの。 会議の公開や、請求頻度の高い情報などをあらかじめ公開情報として扱うなど積極的な情報公開に取り組んでいる。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 行政情報公開請求の簡素化をより一層図るなど、事務処理の迅速化を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

04_総務課_1

20100

事業シート(平成31年度決算)

04_総務課_2

事業名	20110 公文書館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(5)	長期的な視点による公共サービスの提供	
			項	1	総務管理費		根拠計画			
			目	1	一般管理費					
担当課	総務部 総務課	内線	2474							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・永年保存しなければならない歴史的な価値がある公文書を保管し、閲覧できるようにする。	概要	・永年保存しなければならない歴史的な価値がある公文書について、目録を作成し、適正に管理する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		2,840	2,761	1,810	1,810	1,373	△ 1,388
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		2,840	2,761	1,810	1,810	1,373	△ 1,388
個票枝番	主な事業内容						
	公文書館の管理運営	2,840	2,761	1,810	1,810	1,373	△ 1,388

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		1,810
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,801	1,810	1,810	0	
1,801	1,810	1,810	0	
査定額	説明			
1,810				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・永年保存、歴史的価値のある公文書について目録を作成し、適正に管理している。 目録作成件数 58件 目録総数 35,147件
評価等	・指定管理者制度を導入し、効率的な施設運営を行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・利用者が限定され、来館日数も限られていることから予約制による開館方式に変更するとともに、指定管理者による管理から直営管理に移行し、施設の利用形態に見合った運営を行っていく。 ・適正に公文書を管理する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・永年保存、歴史的価値のある公文書について目録を作成し、適正に管理している。 目録作成件数 66件 目録総数 35,213件
評価等	・施設の利用形態に合わせて予約制による開館方式に変更し、効率的な運営を行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・歴史的価値がある重要な公文書を、引き続き適正に管理していく。

担当課 予算要求 ポイント	・公文書館の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

04_総務課_2

事業シート(平成31年度決算)

事業名	20200 職員健康管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	着実な計画の推進	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略		
			項	1	総務管理費				
			目	2	人事管理費				
担当課	総務部 総務課	内線	2455	根拠計画					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・職員の健康を維持し公務能率の向上を図る。	概要	・保健室の運営や職員の定期健康診断、予防接種、メンタルヘルス相談の実施により、職員の健康管理体制を充実する。
----	-----------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	12,961	11,740	13,616	13,792	12,529	789	
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源	12,961	11,740	13,616	13,792	12,529	789	
個票枝番	主な事業内容						
	年代別総合健診負担金	5,622	5,467	5,936	5,936	5,726	259
	健康診断手数料	5,200	4,464	5,300	5,300	4,835	371
	産業医報酬	450	450	450	450	450	0
	ストレスチェック・面接指導	1,250	1,050	1,480	1,480	1,049	△ 1

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
13,289	13,293	13,293	△ 323
13,289	13,293	13,293	△ 323
査定額	説明		
5,943			
5,300			
450	1名		
1,350			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 定期健康診断(年代別総合健康診断)の実施(受診率99.9%) 特定保健指導、禁煙セミナーの実施 特定業務従事者健康診断の実施 特定職場における予防接種の実施 臨床心理士によるリフレッシュ相談、精神科専門医によるメンタルヘルス相談の実施(10回) メンタルヘルスチェックの実施(実施率99.8%) メンタルヘルスチェックの結果により、希望する職員は産業医との面談を実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 定期健康診断の結果により要精密検査となった職員に対し、早期受診の促進や事後指導を徹底する必要がある。 メンタルヘルスチェックの実施により、職員のストレスへの気づき、セルフケア、精神科専門医への早期相談を促進し、深刻化又は長期化を未然防止する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 定期健康診断の結果により要精密検査となった職員に対し、早期受診の促進や事後指導を強化する。 こころの健康診断(メンタルヘルスチェック)の実施率の向上に努めるとともに、メンタル疾患の早期発見や防止、職員のセルフケア(気づき)を促進し、問題化する前に産業医への面談又は精神科専門医等への早期相談に結び付けるなど適切な対策をとる。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 定期健康診断(年代別総合健康診断)の実施(受診率99.8%) 特定保健指導の実施 特定業務従事者健康診断の実施 特定職場における予防接種の実施 臨床心理士によるリフレッシュ相談、精神科専門医によるメンタルヘルス相談の実施(13回) メンタルヘルスチェックの実施(実施率100%) メンタルヘルスチェックの結果により、希望する職員は産業医との面談を実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 定期健康診断の結果により要精密検査となった職員に対し、早期受診の促進や事後指導を徹底する必要がある。 メンタルヘルスチェックの実施により、職員のストレスへの気づき、セルフケア、精神科専門医への早期相談を促進し、深刻化又は長期化を未然防止する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 定期健康診断の結果により要精密検査となった職員に対し、早期受診の促進や事後指導を強化する。 こころの健康診断(メンタルヘルスチェック)の完全実施に努めるとともに、メンタル疾患の早期発見や防止、職員のセルフケア(気づき)を促進し、問題化する前に産業医への面談又は精神科専門医等への早期相談に結び付けるなど適切な対策をとる。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 職員のストレスチェックの実施及び実施後のフォロー体制の充実に必要な経費を計上 高ストレス者、長時間労働者に対する面接指導体制の充実に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	20210 人事管理事務費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性		市長公約	・市役所職員の高度化・専門化(プロフェッショナル化)に向けて、職員研修制度などを充実し、有能・有用な人材の育成を進めます。 また、すばやく行動できる行政組織、横断的に対応できる行政組織へと改革します。	
			款	2	総務費		まちづくり戦略				
			項	1	総務管理費		根拠計画				
			目	2	人事管理費						
担当課	総務部 総務課	内線	2455								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・多様な市民ニーズを的確に反映した質の高い行政サービスが提供されるようにする。	概要	・給与等総務事務に関する業務を包括的に委託する。 ・職員採用試験及び職員昇任試験を行う。 ・被服を貸与する。 ・公務災害への対応を図る。
----	---	----	---

総会計画等	主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	70,979	60,581	72,976	79,550	67,577	6,996	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他()							
一般財源	70,979	60,581	72,976	79,550	67,577	6,996	
個票枝番	主な事業内容						
	職員採用試験・昇任試験の委託	4,700	3,649	4,800	4,800	4,159	510
	被服の貸与	3,600	2,518	3,600	3,424	2,868	350
	総務事務(給与・共済事務等)の委託	13,600	13,597	13,800	13,800	13,772	175
	育児休業・病欠休暇等による代替職員賃金	40,000	32,101	42,000	42,000	31,637	△ 464
	公務災害補償費	100	0	100	6,850	6,716	6,716

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
35,247	35,026	35,026	△ 37,950	
35,247	35,026	35,026	△ 37,950	
査定額	説明			
4,800				
3,500				
17,640				
-	R2より人件費に計上するため			
100				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・総務事務(給与・共済事務等)について、包括的な委託(78項目)を行った。 ・採用試験の実施(受験者数122人)※事務(A、B、C)、技術(土木、機械、農業、電気)、資格免許職(獣医師、看護師、保健師、保育士、救急救命士)、消防、技能労務 ・昇任試験の実施(受験者数158人)※管理職、5級、技能労務職
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・総務事務委託については、委託により職員にかかる経費削減を果たしているが、委託項目の見直しなどさらなる効率化に取り組む必要がある。 ・優秀な職員の採用、昇任試験の実施による能力のある職員の登用など、公平・公正な人事管理を行うことができています。 ・採用試験受験者数の確保に向け、就職ガイダンスへの参加や各高校の進路指導担当との面談、広報やHPによる周知を充実する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・委託項目の見直しなどさらなる効率化に取り組む。 ・計画的な職員採用を実施する。(職員数、年代構成、職種など) ・採用試験受験者数の向上を図るため、試験方法等の見直しを行うとともに、職員採用向けHPの充実や学校訪問等により採用情報の更なる周知を図る。 ・昇任試験受験者数の向上を図るため、職員への意識啓発や研修等によるサポートに取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・総務事務(給与・共済事務等)について、包括的な委託(78項目)を行った。 ・採用試験の実施(受験者数123人追加募集含む) ※事務(A、B、C)、技術(土木、建築、農業、電気、機械)、資格免許職(獣医師、看護師、保健師、保育士、社会福祉士、公認心理師・臨床心理士、救急救命士)、消防、技能労務 ・昇任試験の実施(受験者数160人)※管理職、5級、技能労務職
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・総務事務委託については、委託により職員にかかる経費削減を果たしているが、委託項目の見直しなどさらなる効率化に取り組む必要がある。 ・優秀な職員の採用、昇任試験の実施による能力のある職員の登用など、公平・公正な人事管理を行うことができています。 ・採用試験受験者数の確保に向け、就職ガイダンスへの参加や各高校の進路指導担当との面談、広報やHPによる周知を充実する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・委託項目の見直しなどさらなる効率化に取り組む。 ・計画的な職員採用を実施する。(職員数、年代構成、職種など) ・採用試験受験者数の向上を図るため、試験方法等の見直しを行うとともに、職員採用向けHPの充実や学校訪問等により採用情報の更なる周知を図る。 ・昇任試験受験者数の向上を図るため、職員への意識啓発や研修等によるサポートに取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・公平・公正かつ的確な昇任試験の実施に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	20300 職員研修事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	着実な計画の推進
			款	2	総務費		まちづくり戦略	
			項	1	総務管理費		行政経営方針	
			目	3	職員研修費			
担当課	総務部 総務課	内線	2456	根拠計画		市長公約	・市役所及び職員の高度化を図るとともに、素早く行動できる行政組織へと改革します	

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成基本方針に基づき、高山市職員に求められる能力及び基本的姿勢の向上・育成を図る。 より高度な専門的知識の習得や、将来市役所の中核を担う幅広い識見を備えた職員の育成を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 職員の階層(職務の級)に応じた、「階層別研修」や課題解決に向けた「課題別研修」、各業務における専門的知識習得のための「派遣研修」、国・県などへの長期的派遣研修を実施する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	23,400	16,428	23,100	23,100	17,634	1,206	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(職員派遣事業雑入)		58	700	700	840	782	
一般財源	23,400	16,370	22,400	22,400	16,794	424	
個票枝番	主な事業内容						
	階層別研修、課題別研修(語学研修含む)、自主研修 ほか	13,800	11,309	15,500	15,500	11,804	495
	職員派遣研修、人事交流	8,600	4,602	6,600	6,600	5,210	608
	施策実現に向けた職員先進地視察研修	1,000	517	1,000	1,000	620	103

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		22,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
22,362	22,000	22,000	△ 1,100	
	900	900	200	
22,362	21,100	21,100	△ 1,300	
査定額	説明			
14,700				
6,300				
1,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 職責や役割に応じた「階層別研修」の実施 296人 行政課題に対応するための「課題別研修」の実施 1,467人 能力開発、自己啓発等などの研修機会を提供する「公募型研修」の実施 45人 国、県や外部研修機関などへ研修派遣する「派遣研修」の実施 135人 職員自らの学ぶ意欲を支援する「自主研修」の実施 21人 合計 1,964人 <ul style="list-style-type: none"> 施策実現に向けた先進地視察研修を4回実施(派遣研修) 全職員を対象とした内部統制・コンプライアンス研修を7回実施(課題別研修) 働き方改革の実現に向け、時間外勤務削減のための研修及びAI・RPA研修を実施(課題別研修)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 先進地視察研修を継続して実施。行政課題に関係する複数課で視察研修を実施し、関係各課の連携を強化するとともに、課題解決に結びつく手法を学ぶことができた。 青年会議所との共催による研修を実施し、官民連携しながら政策形成する能力の向上につながった。 コンプライアンスや公務員倫理に関する研修を継続して実施し、職員の意識向上と不祥事再発防止の徹底に取り組む必要がある。 公募型研修への参加は、職場や職員個人により差があるため、職員全体の資質向上のための環境づくりに努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 第四次人材育成基本方針に定める職員像の実現に向け、各階層(職務の級)に応じた職責を改めて自覚し、役割に応じた能力が発揮できるよう、効果的な階層別研修の実施、職場内研修の強化を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 職責や役割に応じた「階層別研修」の実施 423人 行政課題に対応するための「課題別研修」の実施 1,112人 能力開発、自己啓発等などの研修機会を提供する「公募型研修」の実施 115人 国、県や外部研修機関などへ研修派遣する「派遣研修」の実施 165人 職員自らの学ぶ意欲を支援する「自主研修」の実施 30人 合計 1,845人 <ul style="list-style-type: none"> 施策実現に向けた先進地視察研修を4回実施(派遣研修) コンプライアンス研修を全管理職及び係長等に実施(課題別研修) 全係長級職員を対象としたハラスメント防止研修を実施(課題別研修) 友好都市(山形県上山市)との、短期職員派遣研修を新規で実施(派遣研修)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 先進地視察研修を継続して実施。行政課題に関係する複数課で視察研修を実施し、関係各課の連携を強化するとともに、課題解決に結びつく手法を学ぶことができた。 コンプライアンスやハラスメント防止など、公務員倫理に関する研修については継続して実施し、職員の意識向上と不祥事再発防止の徹底に引き続き取り組んでいく必要がある。 公募型研修への参加は、職場や職員個人により差があるため、職員全体の資質向上のための環境づくりに努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 第五次人材育成基本方針に定める職員像の実現に向け、信頼される職員を目指した人材育成に取り組むとともに、各階層(職務の級)に応じた職責を改めて自覚し、役割に応じた能力が発揮できるよう、効果的な階層別研修の実施、職場内研修の強化を図る。 会計年度任用職員を対象とした職員研修を実施し、公務員としての意識や接遇力の向上に取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 管理職による組織経営力を強化する研修の実施に必要な経費を計上 部下職員、後輩職員への指導力を向上する研修の実施に必要な経費を計上 コンプライアンス研修の実施に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

04_総務課_6

事業名	21200 退職年金等給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略		
			項	1	総務管理費				
			目	12	恩給及び退職年金費		根拠計画		
担当課	総務部 総務課	内線	2455						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・適正に恩給組合への負担金支出を行う	概要	・恩給組合への負担金支出を行う
----	--------------------	----	-----------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	318	255	270	270	211	△ 44
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	318	255	270	270	211	△ 44
個票枝番	主な事業内容					
	恩給組合負担金	318	255	270	211	△ 44

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
230	228	228	△ 42
査定額	説明		
228			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・恩給組合への負担金の支出
評価等	・適正に恩給組合への負担金の支出を行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
	・引き続き恩給組合への負担金の支出を行う。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・恩給組合への負担金の支出
評価等	・適正に恩給組合への負担金の支出を行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
	・引き続き恩給組合への負担金の支出を行う。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

04_総務課_6

21200

事業シート(平成31年度決算)

04_総務課_7

事業名	24100 選挙管理委員会運営費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略		
			項	4	選挙費				
			目	1	選挙管理委員会費		根拠計画		
担当課	選挙管理委員会事務局	内線	2453						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・選挙が円滑に行われるようにする。	概要	・地方自治法、公職選挙法に基づき委員会を開催する。 ・住民情報等の的確な処理により選挙人名簿を調製する。
----	-------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職人員件費を除く)	H30		H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,233	1,068	1,212	1,212	954	△ 114
特定財源						
国費()						
県費(在外選挙人名簿登録事務委託金)	10	4	10	10	8	4
その他()						
一般財源	1,223	1,064	1,202	1,202	946	△ 118
個票枝番	主な事業内容					
	選挙管理委員報酬	504	429	504	403	△ 26

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,202	1,202	1,202	△ 10
10	10	10	0
1,192	1,192	1,192	△ 10
査定額	説明		
504	委員4名		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙管理委員会の開催 5回 ・選挙人名簿定時登録 4回 ・規程の改正 1回
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙管理委員会を円滑に運営し、選挙人名簿を適切に調製することができた。 ・公職選挙法の改正に伴う、市議会議員選挙におけるポラ解禁等について適切に対応した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙管理委員会の円滑な運営に努める。 ・選挙人名簿の適切な調製を行う。 ・公職選挙法の改正に伴う制度見直しに適切に対応する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙管理委員会の開催 5回 ・選挙人名簿定時登録 4回 ・委員長選挙 1回
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙管理委員会を円滑に運営し、選挙人名簿を適切に調製することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙管理委員会の円滑な運営に努める。 ・選挙人名簿の適切な調製を行う。 ・公職選挙法の改正に伴う制度見直しに適切に対応する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	24200 選挙常時啓発事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略		
			項	4	選挙費				
			目	2	選挙啓発費		根拠計画		
担当課	選挙管理委員会事務局	内線	2453						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・選挙への関心が高まり、投票率が上がるようにする。	概要	・選挙啓発ポスターコンクールを開催する。 ・新有権者をはじめ、若年層を中心に啓発活動を行う。
----	---------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	670	520	670	670	536	16
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	670	520	670	670	536	16
個票枝番	主な事業内容					
	新有権者等への啓発	480	461	480	419	△ 42
	明るい選挙啓発ポスターコンクール	90	59	90	71	12

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
585	590	590	△ 80
585	590	590	△ 80
査定額	説明		
400			
90			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・明るい選挙啓発ポスターの募集 30件・表彰 19人 ・新有権者等に対する啓発活動(啓発冊子の送付、出前講座の実施) 2,156人
評価等	・明るい選挙啓発ポスターの募集・表彰を実施することができた。 ・選挙権年齢の18歳への引き下げに伴い、新有権者全員への啓発冊子の送付、市内高校での出前講座を実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・事業内容の周知を図り、効果的な啓発活動を行い、選挙に対する関心を高める。 ・引き続き若年層への啓発活動を強化する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・明るい選挙啓発ポスターの募集 28件・表彰 21人 ・新有権者等に対する啓発活動(啓発冊子の送付、出前講座の実施) 2,164人
評価等	・明るい選挙啓発ポスターの募集・表彰を実施し、優秀作品を投票済証の図案としたことで選挙に対する関心を高めることができた。 ・新有権者等(18歳及び19歳)全員への啓発冊子の送付、市内高校での出前講座を実施し、選挙に対する関心を高めることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・事業内容の周知を図り、効果的な啓発活動を行い、選挙に対する関心を高める。 ・引き続き若年層への啓発活動を強化する。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

